

# 地質ニュース

昭和46年1月

第197号

1971

解 説	宝石用人工ダイヤモンド.....砂川一郎..1
トピックス	秋田駒ヶ岳の噴火.....曾屋龍典..6
	恐ろしい廃水の地下水汚染 ～新しい公害発生への警告～ ..村下敏夫..14
	地下水の汚濁を考える ～長野県岡谷市の場合～.....小鯛桂 ..16
	ユネスコだより.....海外地質調査協力室..18
	顕微鏡下の岩石⑬ ～閃長岩・モンゾニ岩～.....片田正義..20
	日本における地学関係の目録と索引.....資料室..24
	地下水開発集団研修日誌.....桑形久夫..28
海外事情	メコン河下流域の鉱産資源 ③～鉄合金属鉱～.....沢田秀穂..35
	トルコの地質概要と石炭資源②～石炭資源～.....井上英二..44
	学会掲示板.....33
	地学と切手.....34

## 編集 地質調査所

### 表紙の写真

### 薄暮の駒ヶ岳

秋田駒ヶ岳は 1970年9月18日に噴火をはじめてから 3～5分おきに大小さまざまな爆発をくり返している。深まりゆくみちのくの秋色の美しさとは対比的に みどり濃いこの女岳も 度重なる爆発によって今では黒い山容と化してしまった。噴煙を空高く上げ迫力に満ちた日中の噴火もさる事ながら 夕暮から夜間にかけて不気味なる火口の中から真赤な熔岩や火山弾が夜空に噴出される光景は 他にたとえようのない美しさで 見る人をして時の経つのを忘れさせてしまう 遠くの山々は奥羽山脈である。  
(本文参照) (正井義郎)

発行 株式会社 実業公報社